



学校通信

夕陽丘

第27号



## 【校長】

今年も残すところ10日となりました



校長 杉山 友重

今年も残すところあと10日となりました。12月のこの時期になれば、テレビや新聞などでその年の10大ニュースや世相を表すものが発表されて、その年を振り返ることが恒例となっています。

例えば、皆さんも知っている「流行語大賞」や「今年の漢字」は代表的なものです。「流行語大賞」は毎年12月1日に発表され、今年は「なでしこジャパン」が大賞に選ばれました。女子ワールドカップの優勝そして日本に元気を与えてくれたことから、妥当な結果だと思います。また、「今年の漢字」はその年をイメージする漢字を全国から公募し、その中から最も応募の多かった漢字1字をその年の世相を表す漢字として、12月12日(漢字の日)に京都の清水寺の舞台で発表されます。今年は「絆」が選ばれました。東日本大震災によって多くの命が失われ、甚大な被害に遭った東北地方の復旧復興に向けて、人と人との絆がどれだけ大切であるかをあらためて実感する年でもありました。

皆さんは体育祭や文化祭、その他行事を通じて、夕陽丘の仲間との絆を深めたと思いますが、相手を「思いやる」「気づかう」優しさをいつも大切にしてほしいと思います。

世界に目を向けると、アメリカのタイム誌が12月14日に発表した「パーソン・オブ・ザ・イヤー(今年の人)」では特定の個人ではなく、「The Protester」(抗議する人)を選びました。これはチュニジアに始まった「アラブの春」と呼ばれる中東の民主化運動や、ニューヨークのウォール街を震源地に始まった米国の反格差運動など、世界各地で現体制に対する抗議活動が相次いだことから、「抗議する人」を選んだということです。

このように2011年も様々なことがありました。いろいろな情報が私たちに飛び込んできましたが、皆さんに注意してほしいのは、いろいろな媒体(テレビや新聞等)を通じて情報が入るときは発信者のフィルターがかかるということです。そのフィルターを通すときには、情報が誇張されたり、時には発信者に都合のよい情報だけが発信されたりすることがあります。だから、その情報が正当なものかどうかは、できれば、自分の目で事実を確かめること、しかし、現実には難しいので、できるだけ多くの情報を確認して、その事実に対して皆さんが正しい判断ができるように心がけてほしいと思います。

さて、来年はどのような年になるのか、先行き不透明な難しい時代になっていますが、やはり明るい年になってほしいと願っています。

発行 〒543-0035 大阪市天王寺区北山町10-10 大阪府立夕陽丘高等学校

TEL 06-6771-0665 FAX 06-6771-6267 E-mail z-yuhigaoka@sbox.osaka-c.ed.jp

ホームページ <http://www.osaka-c.ed.jp/yuhigaoka> (題字 森 敏行先生)

## 「熱烈歓迎！！」修学旅行での学校交流

昨年の7月、台湾での交流校をお願いする為に、台湾弁事所へ行きました。ホームステイも条件に入れていたので、台北市内の高校は、新年度の始まる9月まで返事を待ってほしいとの高校が多い中、桃園高校はまっ先に手を挙げてくれました。そして、昨年12月の交流を経て、いよいよ本番を迎えました。

10月26日(水)桃園高級中学校での歓迎は、私たちが想像していた以上のものでした。まずは両校長先生の挨拶、生徒代表挨拶。杉山校長と自治会長北川さんの台湾語での挨拶には、桃園高級中学の先生・生徒の皆さんも驚きの大拍手でした。

そして、ダンス学科による民族舞踊風のダンスには、夕陽生もうっとりで見入っていました。次に夕陽丘ダンス部によるパフォーマンス、三味線の音色をバックに明るく元気に踊り、最後に「永遠的友愛友好」と書かれた巻物を広げた瞬間、会場は大いに沸きました。その後、桃園高校の吹奏楽部の演奏、夕陽丘普通科音楽選択者120人によるクラッピングカルテット(手拍子のアンサンブル)と続き、夕陽生全員で合唱を披露、歌った曲は3年前台湾で大ヒットした映画『海角7号』(夕陽生も事前学習で鑑賞)の主題歌として使われた「野ばら」です。映画アレンジのピアノ伴奏が始まると拍手、そして歌が始まると歓声が沸き、2番を音楽科が台湾語で唄うのに合わせて会場全員での大合唱となりました。十分な練習はできなかったけど、思いは伝わりました。

最後に、桃園高校の合唱部が夕陽丘高校の校歌を日本語で披露してくれました。日本語の巧さにびっくり、生徒たちからも自然に歓声が沸き、大拍手が起こりました。午後からは、夕陽生5~6人のグループに桃園生2人ずつのエスコートで桃園市内や郊外にミニ遠足に出かけました。桃園生に案内をしてもらい、昼食も自分達で自由に食べました。深く身のある交流ができたのではないのでしょうか。このエスコート役は多くの希望者の中から選ばれた生徒さん達だそうです。私たちと積極的に交流をしたいという気持ちにたいへん感激しました。



桃園ダンス科



夕陽丘ダンス部「永遠的友愛友好」

昨年の12月の私たちの歓迎に対して「感謝し、感謝します」との返事をいただきました。その返答がこの日の大歓迎でした。数倍もお返しをしていただいたように思います。

東日本大震災に際しては、台湾から200億円を超える義捐金が寄せられています。台湾には「風雨故人来、艱難見真情(困難な時にこそ人の情けを知る)」という言葉あるそうです。1999年に起きた台湾大地震で、日本がその日のうちに世界に先駆けて救援隊を出し、義捐金も世界の中のトップだったということに対する気持ちだとしても、そのお返しは非常に大きな物です。

来年4月、再び桃園高校が来られます。どれだけの方ができるかはわかりませんが、この日感じた事を心に留め、気持ちのこもった笑顔一杯のおもてなしをしましょう。

## いよいよ卒業が迫ってきました

6 4 期生、遅刻の多かった学年です。勉強時間の短かった学年です。目立ってほめてもらうことはほとんどありませんでした。担任団も同様です。

でも、3 年生になって、ちょっとちがうものを感じられるようになってきました。なんとなく大人びてきた。なんとなく落ち着きが出てきた。この子らは自分で自分のことを決めていけないのではない。そんな期待を、ぼんやりとではあっても、感じさせてくれるようになりました。

今日の日本では、高校を出た時点で人生の方向が決まるという人はほとんどいません。むしろこれから、大学へ進学し、専門学校へ進学し、あるいは別の道へとすすみ、そこで経験をつみかさねるなかで、いよいよ自分の生き方を決めていくこととなります。

教師は指導する立場にあるということからすれば、言い訳に聞こえるかもしれませんが、焦らすつもりはありませんでした。ことさら競わすこともしませんでした。それなりに、生徒の自主性を尊重してきました。それが吉と出るか、凶と出るか。

でも、何が吉で、何が凶なのでしょう。学校のために結果を出す必要はありません。担任のためにがんばるわけでもありません。そして、親のためでもありません。すべては、自分のため。それが自分のためになっているかどうか自分で感じることでないでしょうか。

すでに進路が確定した人もいます。これからの人もたくさんいます。いずれにしても、夕陽丘高校での生活はあとわずか。しっかりとした学校生活を送り、納得のできるしめくくりができるよう期待しています。

## 夕 陽 の 絆

今年も残すところあと僅かとなりました。皆さんにとって今年はどうな年だったでしょうか。今年を表すものとして、年末恒例となっている今年の漢字が先日京都の清水寺で発表されました。今年の漢字は『絆』と選ばれました。3 月 1 1 日に起こった東日本大震災や台風 1 2 号による被害によって、家族や仲間、地域のつながりの大切さが見直されたことや、或いは、女子サッカー「なでしこジャパン」の活躍によるチームのつながりが選考理由となったようです。

さて、1 年生の皆さんはこの夕陽丘に入学して、高校生としては初めての様々な行事活動をしてきました。宿泊研修・体育祭・文化祭・球技大会、等々。そして、もちろん学習やクラブ活動なども。その活動の中で、夕高生としての絆は芽生えたでしょうか？クラスメイトとの絆・クラブ部員との絆・先生方との絆。当たり前のことですが、人は一人では生きてゆけません。お互い何かしら助けたり助けられたりと関わりながら生きています。また、どんな事をやるにしても、一人でするより仲間とする方が、何倍にも楽しさや感動も膨れあがります。人と人が関わっていく中には、当然いつもいい調子でつながることができるわけではなく、時には意見が合わなかったり、思いがうまく伝わらなかったりすることもあるでしょう。そんな時は、少し冷静に考える時間を持ったり、とことんまで意見をぶつけ合ったりする中で、お互いに少しずつ解り合えるところが見えてくるかもしれません。これから後約 2 年間、夕陽丘高校での様々な活動を通して、6 6 期生の絆・夕陽丘の絆を太く太く育て一生の宝とできるよう、お互い切磋琢磨してくれることを願います。

## 【 生徒指導部 】

年末、年始にいろいろなイベントを計画している人も多いと思いますが、高校生としてのルール、夕陽丘の生徒としてのルールをきちんと守りましょう。特に飲酒、喫煙はもちろんのこと、最近若者の間で流行している薬物にはいっさい手を出さないこと。「好奇心で一度ぐらい」が一生取り返しのつかないことになりかねません。

気持ちを引き締め、自分の行動には責任をもち、他人に迷惑をかけないように心がけましょう。

### 遅刻数集計（４月～１１月）

	SHR遅刻	授業遅刻	合計		昨年度	一昨年度
1年生	106	140	246		421	519
2年生	328	382	710		893	584
3年生	363	826	1189		736	1562
			2145		2050	2665

昨年度の同じ時期に比べ、９５人ほど増加しています。昨年度総数は３０００人を下回り、今年度も３０００人を切ることを目標にしています。

１，２年生は昨年度より総数は減っています。特に１年生遅刻者が非常に少なく５回の指導を受けた生徒は一人しかいません。

１・２年生は来年３月まで規則正しい生活を心がけてください。

３年生はいよいよ高校生活も残りわずかになりました。これから入試を控えている人は、朝型のリズムで自分の力が発揮できるように頑張りましょう。

また、進路が決まった人は、４月からの新たな環境でのスタートに支障の無いように、正しい生活リズムを作ることを心がけましょう。

### 盗難について

１０月初めから特に１年生で盗難事件が多発しました。ほとんどの被害は財布からの現金抜き取りです。発生は１０分間の休み時間、移動教室時等です。

また１１月６日（日）には不審者が侵入し、クラブ生徒が被害に遭うところでした。

学校といえども貴重品はカバンなどに入れたままにせず所持するか、カギのかぎのかかるロッカーに入れて管理してください。

また、特に用がないのに他の教室に入る事は控えましょう。

冬休み明けには遅刻指導強化期間、頭髪指導があるので指導を受けることのないよう、休み中もきちんとした生活を心がけてください。

## 【進路指導部】

### 推薦入試等合格者数中間集計

大学	合格者数
大阪教育	3
奈良県立大	1
同志社	1
関西学院	6
関西	9
京都女子	2(2)
龍谷	8(12)
近畿	25(54)
同志社女子	6(9)
武庫川女子	8(14)
京都外国語	2(4)
関西外国語	4(7)
畿央	4(6)
大阪音楽	2
大阪芸術	2
大阪経済大	2
関西福祉科学	1(2)
帝塚山	1
相愛	1
大阪大谷	2
神戸女学院	1
神戸女子	1
桃山学院	1
追手門学院	1
大阪電通	1
神戸国際大学	1
関西医療大学	1

短大	合格者数
奈良芸術	1
大阪芸大	2
大阪キリスト教	2

専門学校等	合格者数
国立病院大阪医療センター看護	1
高津ライフケア	1
関西医療学園	1
高津理美容	1
ナンパペット美容学院	1
グラムール美容	1
上田安子服飾専門	1
ESA音楽学院	1
大阪ブライダル	1
大阪コミュニケーションアート	1

各学校別の合格者数は現役の実合格者数  
( )内は延べ合格者数(含浪人)判明分のみ

**三年生の皆さんへ**  
これからが本番です。  
体調にはきをつけてがんばって  
ください。

## 【保健部】

### 冬の感染症があなたをねらっている、かも???

今年は本格的な冬を感じた日が例年より遅かったと思いませんか? 「もう 月なのに、まだこんなに気温が高い」という声もよく耳にしました。そして 12月に入る頃には、急に気温が低下したような・・・という感じで、とくに入試を目前に控えていた 3年生にとって、体調を整えることも受験生の必須条件になっているようです。

最近よくみられる感染症を紹介しますので、大切な日にこそ絶好調で実力発揮できるよう、各自で日頃から十分に気をつけて下さい。(国立感染症研究所のHPより抜粋)

#### \*インフルエンザ

- ・現在流行しているものは、A/H1N1 亜型と A/H3N2 亜型(いわゆる香港型) B 型。
- ・予防接種は、12月中旬までに接種しておく事が望ましい。効果は接種後 2週間～5ヶ月程度続き、13才以上は1回接種。(有料で医療機関によって料金が違う)

流行前のワクチン接種（今がおすすめ！万一、罹患しても軽症ですむ）  
外出後の手洗い、うがい（感染予防の基本！）  
適度な湿度の保持（適度な湿度は 50～60%）  
十分な休養とバランスのとれた栄養摂取（抵抗力を落とさない！）  
人混みや繁華街への外出を控える（使い捨てマスクを着用！）

#### \* **マイコプラズマ肺炎**

- ・病原体は肺炎マイコプラズマ、自己増殖可能な最小の微生物。（細菌に分類される）
- ・飛沫感染と接触感染によって感染拡大（友人間などでの濃厚接触によるものが多い）
- ・潜伏期は 2～3 週間で、発熱・全身倦怠・頭痛から始まり、徐々に乾性の咳から湿性のしつこい咳が続く。喘息様気管支炎になる事も比較的多い。
- ・急性期が過ぎて症状が改善し、全身状態が良くなったら、主治医に本人の状態を判断してもらって、許可が得られたら登校可能。

#### \* **感染性胃腸炎** 多種多様な原因による

- ・中でも「ノロウイルス」と「ロタウイルス」が有名。いずれも下痢・おう吐があり、ロタウイルスのほうが発熱を伴うことが多く、重症度も高いといわれている。脱水症状に注意が必要。
- ・ノロウイルスは、すべての年齢で発症し、潜伏期間も短い（平均は 1～2 日だが、短くて数時間というものもある）。登校できるかどうかは、主治医の診断によって許可。
- ・予防としては、「石けんを使ってしっかり手を洗う（感染予防の基本！）」、「貝類（とくにカキ）やレバーは生のまま食べない、生鮮食品はしっかり洗う（汚染された水・食品からの感染予防）」、「おう吐物や便の処理は、すばやく乾燥しないうちに消毒の実施（感染患者からの糞口感染予防）」を守る。

また、3 年生（H5.4.2～H6.4.1 生まれ）は、麻しんの予防接種を無料である今年度中（H24.3 月末まで）に忘れず受けて下さい。まだまだ冬本番はこれからです。あなたの予防対策は万全でしょうか？ 年末年始を有意義に過ごしたいなら、今日からあなたも石けんて手洗い、うがいをしましょう！！

## 【音楽科】

### 第 15 回定期演奏会 9 月 18 日（日）

文化祭から 1 週間後というハードなスケジュールでしたが、今年も無事に音楽科定期演奏会を終えることができました。NHK 大阪ホールでの開催は 5 年目となり、恒例行事として府民の皆さまからも好評をいただいています。今回はオーケストラと合同演奏の客演指揮者として現田茂夫氏をお迎えし、その他、和楽器演奏、独唱、独奏、アンサンブル、合唱の各演目で、日頃の練習の成果を披露することができました。震災のあった今年は、「ふるさと」「人とのつながり」をテーマとして選曲を行いました。ほぼ満員の会場からは演奏ごとに大きな拍手をいただき、今後の学習に向けて大きな励みとなりました。



### ザ・シンフォニーホールでの演奏 11 月 22 日（火）

第 53 回近畿音楽教育研究大会大阪大会において、本校音楽科が研究演奏校として参加し、関西クラシックの殿堂、ザ・シンフォニーホールで演奏する機会に恵まれました。9 月の定期演奏会でピアノ伴奏によって演奏された合唱曲を、今度はオーケストラ版で演奏。「残響 2 秒」で有名なホール内に、夕陽の楽の音が響き渡りました。生徒たちからは「最高の舞台で演奏することができて感動的だった」「最後の合同演奏では会場全体がひとつになった気がした」などの感想が寄せられました。

## 今後の行事予定

- 2月 4日(土) **第149回ピッコロコンチェルティスタ**(時間未定)  
2月 7日(火) **特別公開講座「チェロ演奏とレッスン」** 16:00~18:00  
講師:山崎伸子氏(チェリスト・東京藝術大学教授)  
2月11日(土) **音楽科3年生演奏会**(時間未定)  
3月 9日(金) **特別公開講座「ピアノ演奏」** 14:00~15:00  
講師:有森博氏(ピアニスト・東京藝術大学准教授)  
\*会場はいずれもヴィオーラホールです。



## 【国際交流委員会】

### Farewell & Welcome

本国に帰った留学生にさよなら、新しく本校に来た留学生にこんにちは

7月に2人の中国人長期留学生、1人のアメリカ人短期留学生が一杯いい思い出を持ってそれぞれの国に帰国しました。代わりに、2人の新しい留学生を迎え入れています。10代の多感な時期に異文化体験ができるのは、お互いにとって千載一遇の機会です。留学生が本校に滞在する間、たくさんのお話を2人から学んでください。逆に、彼らが有意義な留学生活を送れるように温かい交流をしてあげてください。

#### 平成23年9月5日(月)~7月

2名の留学生を受け入れています。一人は中国高校生長期招聘事業の第6期生として中国から一緒に勉強することになりました。丁寧な人です。中国の四川省から来ました男子生徒です。クラスは1年生2組です。部活動はバレーボール部に所属しています。市内にホームステイしています。外交官になる将来設計を立てています。もう一人女生徒で、クリスタ・ワズさんです。フィンランドの首都ヘルシンキ郊外の出身です。1年生4年のクラスに所属しています。枚方市にホームステイしています。5ヶ国語を話します。国際関係の仕事に就くことを考えています。共に来年の7月までの予定です。

#### 9月12日(月) 16:00~18:00

学夕会館・食堂で留学生歓迎会。国際交流委員が司会をし、約40名の方々が2人の留学生を温かく歓迎してくれました。文化交流のところではギター部が素晴らしい演奏をしてくれました。

#### 10月25日(火)~28日(金)

65期生(2年生)台湾修学旅行。

#### 11月6日(日) 10:00~17:00

場所:史跡なにわの宮跡(大阪市中央区法円坂) 今年も四天王寺ワッソに吹奏楽部が楽隊として参加しました。韓国文化に親しむとても良い機会でした。雨にもかかわらず、大変有意義な異文化体験になりました。

#### 12月2日(金) & 16日(金) 8:40~9:25

2年生の音楽科によるハワイ・プナホウ高校とのテレビ会議を実施しました。英語を交えながら、琴・三味線の素晴らしい演奏をプナホウ高校の生徒さんに届けました。この日は公開授業になっており、他校の先生方もテレビ会議に堪能されました。

#### 12月6日(火) 12:15~12:50

LL教室で留学生を囲む昼食会(クリスタさんの誕生日会)。1-4の生徒さん、ESS部員、PTA広報委員会のお母さん方が中心となって、サプライズバースデーパーティーでクリスタさんの誕生日を祝ってくれました。スピーチで嬉しさで涙する場面もありました。



## 【部活訪問】

# 書道部

書道部は2010年10月に復活した部です。現在部員3名と留学生のクリスタさんの4人で活動しています。2011年の活動は、文化祭でのパフォーマンス、『国際高校生選抜書展』（書の甲子園）への出店などです。特に『国際高校生選抜書展』では顧問の的場先生、指導していただいている大槻先生、森先生のおかげで入選をいただくことができました。2012年は入賞を果たし、夕陽丘高校の書道部の知名度を上げ、将来は、「大阪の書道部」と言えば「夕陽丘」と言われるようになりたいと思います。

個人的には初めて《書》から感動を貰ったときのように、いろいろな人の心に響く《書》が書けるようになりたいと思います。

これからも一生懸命がんばりますので、応援よろしくお願いいいたします。(2年3組 畑 翔斗)



ウィンターフェスティバルでの発表

## 【今後の予定】

冬休みには全学年で講習が予定されています。今からでも遅くありませんので、参加しましょう。また、1月28日(日)には1,2年ともに外部模試があります。申し込みまだの人は積極的に参加しましょう。募集を締め切っていますが、希望者は一度相談してみましょう。

1月



2月



3月



(12/26~1/5)冬期講習  
1/6(金)1,2年実力考査  
3年授業開始  
1/14(土)センター試験  
15(日)センター試験  
1/26(木)~31(火)  
3年期末考査

2/9(木)2年卒業生を囲む会  
2/10(金)1年耐寒行事  
2/23(木)休業日(前期選抜)  
2/27(木)~3/5(月)  
1,2年期末考査  
2/29(水)卒業式

3/9(火)1,2年テスト返却  
3/15(木)終業式  
3/16(金)後期選抜  
3/23(金)後期選抜発表  
新入生説明会

## 【メールマガジン登録受付中】

生徒を通じてプリントを配布していますが、まだ登録されていない方で登録を希望される方は学校までお問い合わせください。随時、学年からのお知らせがメールで送信されます。

編集後記

あと1週間で2011年が暮れようとしています。

今年は、3月11日の東日本大震災からあっという間に師走になってしまった感があります。相変わらずの不景気は続き、先行き不透明な年でした。こんな時だからこそ、しっかり自分の足元を見つめて1歩ずつ地道に進んでいきたいものです。新しく迎える年が、幸多き年となることをお祈りいたします。

いそがしく時計の動く師走哉

正岡子規

